

東日本大震災 岐阜民医連支援ニュース

=ここは一つ、オール民医連で全国の仲間とともに困難を乗り越えよう!=

NO. 23

2011. 4. 21 岐阜民医連支援対策本部

第2回支援報告会を開催します！！

すでにニュース等で報告しているとおり、この間岐阜民医連として22名の支援者を現地に派遣してきました。学運交での支援報告会以後も岐阜大学や新入職員オリエンテーション、友の会などで支援者の報告が行われています。5月以降あらたな支援の段階に入るにあたって、岐阜民医連として下記のとおり、第2回の支援報告会を実施しますので、多くの職員の皆さんのが参加をお待ちしています。またこの間支援に参加された方も感想など当日報告いただきたいと思います。

とき:4月28日(木)17:20~18:20

ところ:県連2階会議室

5月の支援は、12(木)~15(日)と23(月)~27(金)を予定

全日本民医連からの支援要請に基づき、5月以降の岐阜民医連の支援日程は、①12日(木)から15日(日)<定員4名>と②23日(月)から27日(金)<医師1名・看護師2名・事務他1名>の2回です。①はすでにグループホーム北山の林由美さん、太田あや子さんの2名が決定し、みどり病院検査技師の福地麻里さんが参加に向け調整中です。②は西尾医師が参加の報告で勤務調整をしています。参加希望者は、管理者を通じて土井まで連絡ください。

4月24日から支援隊(宇野・須田・玄)出発予定！

4月24日(日)から30日(土)までの日程で、すこやかデイサービスの宇野麻子看護師、うめごの家デイサービスの須田哲也介護福祉士、新入職員で4階病棟看護師の玄智子さんの3名が現地支援に向かう予定です。

締め切りは15日となっていますので、予定をされている方は本部まで申込書を届けてください。

今後の支援予定

4月24日(日)~4月30日(土) <宇野予定、須田予定、玄予定>

5月12日(木)~5月15日(日) <林、太田 GH 北山職員予定、>

5月23日(月)~5月27日(金) <西尾医師予定、>

今までの支援者数: 22名

医師: 5名

看護師: 3名

薬剤師: 1名

理学療法士: 1名

事務: 5名

ケアマネ: 2名

介護福祉士: 2名

学生: 2名

友の会: 1名

4月20日現在の義捐金集約: 2,824,241円です

シリーズ震災支援報告 9 <支援隊の震災支援報告をシリーズで掲載します。>

さて、足浴隊はというとこちらも

こんな感じでお湯を沸かして



こんな感じでマッサージをしています。



私はこの横でみなさんとお話をしました。震災当日からもちろんお風呂も入っていませんし、体を拭くこともできません。まだ雪の降る寒い宮城です。体育館は暖房されていますが、寝転ぶとやはり冷えます。全員が満面の笑顔を見せて「久しぶりにゆっくり眠れるよ」と言ってくれていました。中には津波の被害に遭い、違う地区から来た人もいました。その話は想像をはるかに超える内容でした。こんな小さなことがこんなにも喜ばれる。この一瞬を感じ取った彼らの職能意識の高さには感動を覚えました。彼(彼女)らは二十代ばかりです。



「坂病院の待合室にはこの写真を飾るなよ」と笑顔で。飾ってほしそう？
向こう側の看護師は耳を掃除しています。
寝てしまう人もいました。

病院に帰ったのはすっかり暗くなつてからでした。

帰ってきた他のチームの話をきくと、大橋さんのチームでも足浴隊が結成されたのですが、こちらでも足浴をやっていたとのこと。やはり皆、考えることは同じです。なんと医学生達は京都の門先生らとトイレ掃除をしていたとのこと。民医連の医師は素晴らしいな。

…… つづく (戸崎)